

(参考 1)

## 国立公園制度 100 周年記念千円銀貨幣の図柄の説明

表面 (1.5 倍/ 原寸)

『紫雲出山から望む多島海景観と鳴門の渦潮とカブトガニ』



○香川県の庄内半島に位置する「紫雲出山」から望む多島海景観を、「鳴門の渦潮」と「カブトガニ」とともにデザインしています。

裏面 (1.5 倍/ 原寸)

『国立公園統一マーク』



○日本の国立公園の価値や魅力の浸透・定着を図るための象徴として作成された「国立公園統一マーク」をデザインしています。

(参考2)

## 国立公園制度 100 周年記念千円銀貨幣の図柄の説明

表面 (1.5 倍/ 原寸)

『雲仙地獄と霧氷 (花ぼうろ) とオオヤマレンゲ』



○火山ガスが噴き出す「雲仙地獄」を、雲仙岳で見られる「霧氷」と「オオヤマレンゲ」とともにデザインしています。

裏面 (1.5 倍/ 原寸)

『国立公園統一マーク』



## 国立公園制度 100 周年記念千円銀貨幣の図柄の説明

表面 (1.5 倍/ 原寸)

『佐多岬とノカイドウと天之逆鉾』



○錦江湾地域においては、九州本土最南端に位置する「佐多岬<sup>さたみさき</sup>」を、霧島地域においては、世界で霧島地域のみ<sup>たかちほの</sup>に自生する「ノカイドウ」と高千穂<sup>あまのさかほこ</sup>峰の頂上に立つ「天之逆鉾」をデザインしています。

裏面 (1.5 倍/ 原寸)

『国立公園統一マーク』

